

令和7年度 上映用及び貸出用視聴覚教材の選定基準（案）

1 上映用視聴覚教材について

（1）用途

市民名画劇場

（2）今年度選定対象とするカテゴリー

上映会場で視聴者から意見や感想を聴取する機会があるが、視聴者の志向としては、年代物映画でシリアスな人間ドラマ／リアルな時代考証や出来事／起承転結が鮮明などのストーリーや展開を望む傾向が見受けられることから、次のカテゴリーの作品を選定する。

- ① 有名な映画祭の参加作品や国際的な映画賞の受賞又はノミネート作品
- ② 話題に上った作品

（3）選定等の留意事項

- ① ジャンルは偏らず幅広く選定する。
- ② 録画時間は120分以内のものを選定する。
- ③ 洋画と邦画の本数は均等に選定する。

2 貸出用視聴覚教材について

（1）収集方針

幼少年向けの童話アニメ、また、高齢者向け、福祉に関する作品から選定する。

（2）選定分野

人権教育／いじめ問題／道徳教育／心の教育／交通安全／防火防災教育
社会教育／平和教育／高齢者関係／福祉関係など幅広いジャンルから選定する。